

レントン市・西脇市姉妹都市交流 45 周年、両市の絆深まる ～兵庫県ワシントン州事務所からの報告～

6月9日、「ワシントン州日系クイーンズカラーシップ協会」のテリー・中野会長が、同市の姉妹都市、ワシントン州レントン市の市議会議場を訪問。西脇市の片山象三市長からの親書が、レントン市のデニス・ロー市長に届けられました。

西脇市とレントン市は1969年（昭和44年）に姉妹都市提携を結び、今年で45周年を迎えます。これを記念して、去る3月28日には中野会長と同協会のジョンストン氏ほか4名の日系クイーンが西脇市を訪れ、レントン市長からの親書を西脇市長に届けたところでした。今回はその答礼となるものです。

レントン市訪問当日は、同市の市議会議場に、中野会長、ロー市長を始め、レントン市・西脇市姉妹都市委員会のリチャート会長や、レントン市職員、兵庫県ワシントン州事務所長などが参集。3月の西脇市訪問のときの様子や、これまでの両地域の交流について、市議会のメンバー等にプレゼンテーションが行われました。さらに当日は議会開催中ということもあり、その模様はテレビを通じてレントン市民にも放映されました。

ロー市長は、「過去2011年に訪問したことがあるが、西脇市はとても美しい街であり、素晴らしい人達にお会いできた」と話されるなど、今年10月に片山市長を代表とする姉妹提携45周年記念団がレントン市を訪問するのを楽しみにされており、今回のワ州日系クイーンの西脇市の訪問、そして両市長の親書の交換は、両市の絆をさらに深めることとなりました。



(右から) レントン市ロー市長、日系クイーンの中野会長、姉妹都市委員会リチャート会長、兵庫県ワシントン州事務所水口所長、日系クイーンジョンストン氏。そして後方は市議会議員のメンバー（於：レントン市議場）

※詳細についてのお問い合わせは

(公財)兵庫県国際交流協会 企画広報課、交流・協力課
TEL 078-230-3267 まで